

令和4年度6月補正  
政策予算説明資料

# 目 次

1. 総合政策部	1
・ スマートシティ推進事業	
・ マイナポイント申込支援事業	
2. 福祉部	3
・ 生活困窮者自立支援金支給事業	
・ 住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業	
3. こども未来部	5
・ 子育て世帯生活支援特別給付金給付事業	
4. 保健部	6
・ 下関市立市民病院医療機能分析等支援業務	
5. 産業振興部	7
・ 商店街等空き物件活用促進事業費補助金	
・ 商店街等競争力強化事業費補助金(ソフト事業)	
・ 中小企業経営革新事業費補助金	
6. 農林水産振興部	10
・ しものせき花で笑顔の応援事業	
・ 燃油高騰対策漁業者支援事業	
7. 観光スポーツ文化部	12
・ あれこれ使える！下関おトクーポン事業	
・ 観光回復プロモーション事業	
・ 観光需要回復事業費補助金	
・ スポーツテック推進事業	

8. 建設部	.....	16
・ リビングシフトリフォーム補助金		
・ 新しい生活様式に対応した住宅リフォーム助成事業		
9. 都市整備部	.....	18
・ 公共交通事業者事業継続支援金		
・ バスでおでかけ支援事業		
・ 安岡地区複合施設整備事業		
・ 新総合体育館整備事業		
10. 港湾局	.....	22
・ 六連丸係留施設整備事業		
11. 教育委員会	.....	23
・ 感染症対策等の学校教育活動継続支援事業		
・ 社会教育施設衛生設備改善事業		
・ 下関商業高等学校生徒PCR検査業務		

事業名	スマートシティ推進事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第8章 第3節 行政機能の充実	実施計画番号	58
担当課名	企画課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	「スマートシティ基本設計」に基づき、産学官で構成するスマートシティ推進協議会を中心に、デジタル技術を活用し、行政や民間事業者が持つ各種データやサービスをつなぎ、地域ポータルサイトを通して、市民に高質なサービスを提供することで、市民生活の質の向上を図る。
令和4年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>◆本市のスマートシティ推進における優先取組5分野（行政DX／ヘルスケア／教育・人材育成／産業・中小企業／観光）において、現状の課題の把握、及び要因を深掘りし、ソリューションの開発を目指す。</li> <li>◆事業構想大学院大学のコーディネートのもと、産・学・民・官の参画によるソリューション開発プロジェクトを実施。（寄附企業の意向）</li> </ul>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R6年度)
スマートシティ推進における市民参加者数【累計】	人	1,224	10,000	20,000	30,000

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> <li>◆令和4年3月：日鉄ソリューションズ(株)より企業版ふるさと納税を受領</li> <li>◆寄附額：19,500千円</li> <li>◆令和3年度3月補正において、活力創造基金へ積立</li> <li>◆当該補正予算の財源として活用</li> </ul>	<p>地域再生計画に基づく企業版ふるさと納税対象事業</p> <p>事業構想について知見及び実績のある事業構想大学院大学のコーディネートのもと参加者は研究員としてソリューション開発を行う。</p>	<p>構成員イメージ</p>
---	--	----------------

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	55,000	24,800	19,500	44,300	
主要な経費	委託料(市民サービス開発経費等)	46,300	14,250	19,500	33,750
	負担金(協議会経費)	8,700	8,250		8,250
	キャッシュレス決済導入実証		2,300		2,300
財源	国庫・県支出金	55,000	12,400		12,400
	市債				
	その他特定財源(基金繰入金)			19,500	19,500
	一般財源		12,400		12,400

事業名	マイナポイント申込支援事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 企画費		
総合計画の体系	第8章 第3節 行政機能の充実	実施計画番号	—
担当課名	情報政策課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	行政手続きのオンライン化に向けマイナンバーカードの普及及びマイナポータルへの登録を促すため、市民へのマイナポイント申込支援を実施する。
令和4年度の主な取組	令和4年6月～令和5年2月 本庁及びマイナンバーカードセンターにてポイント申込支援を実施 令和4年7月～12月 4総合支所及び6支所(彦島、長府、小月、勝山、川中、安岡)の全10か所にてポイント申込支援を実施

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
ポイント申込支援件数	件		21,000		21,000

3 参考情報

【制度内容】

- ・最大20,000円分のマイナポイント付与(カード取得5,000ポイント+健康保険証7,500ポイント+公金受取口座7,500ポイント)
- ・付与期間 R4年6月30日～R5年2月末(R4年9月末までにカード交付申請を行ったものが対象)

【ポイント申込支援件数について】

(実績) 第1弾ポイント(5,000ポイント) 支援拠点 2か所(センター・本庁のみ) 期間 6か月 支援件数 約3,500件	⇒	(見込) 第2弾ポイント(20,000ポイント) 支援拠点 12か所(※R5年1月以降2か所) 期間 8か月 支援件数 約21,000件
--	---	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			41,323	41,323	
主要な経費	委託料		38,574	38,574	
	事務費		2,749	2,749	
財源	国庫・県支出金		41,323	41,323	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	生活困窮者自立支援金支給事業		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費		
総合計画の体系	第7章 第5節 低所得者福祉の充実	実施計画番号	—
担当課名	福祉政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	新型コロナウイルス感染症の影響により生活に困窮する世帯に対し、社会福祉協議会による『総合支援資金の特例貸付による再貸付』が終了するなど、これ以上、特例貸付を利用できない場合に、就労による自立又は、就労が困難な場合の生活保護の受給を図ることを目的とした支援金を、最大3か月間支給するもの。
令和4年度の主な取組	令和4年4月～ 電話相談窓口の開設、市のホームページや市報への掲載、申請書等の郵送、申請書類・活動状況報告書の内容審査、支援金の支給

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
支給可となった世帯のうち、支援金を支給した世帯の割合	%	100	100		100

3 参考情報

1 対象者	<ul style="list-style-type: none"> <li>総合支援資金の再貸付を、申請月までに借り終わった又は借り終わる世帯</li> <li>総合支援資金の再貸付が不承認となった世帯</li> <li>総合支援資金の貸付の相談をしたものの、申し込みに至らなかった世帯</li> <li>緊急小口資金及び総合支援資金の初回貸付を、申請月までに借り終わった又は借り終わる世帯</li> </ul>
2 支給期間	<ul style="list-style-type: none"> <li>最大3か月(申請期間：令和4年8月31日まで、4回目の期間延長)</li> </ul>
3 支給額及び支給要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>単身世帯：6万円/月、2人世帯：8万円/月、3人以上世帯：10万円/月</li> <li>収入要件、資産要件、求職活動要件(生活保護申請者は除く。)を満たすことが必要</li> </ul>

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	94,000	28,204	50,400	78,604	
主要な経費	補助金	85,200	26,714	46,330	73,044
	委託料	7,202	1,000	3,148	4,148
	事務費	1,598	490	922	1,412
財源	国庫・県支出金	94,000	28,204	50,400	78,604
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金給付事業		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 臨時特別給付金給付事業費		
総合計画の体系	第7章 第5節 低所得者福祉の充実	実施計画番号	—
担当課名	福祉政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	真に生活に困っている方々への支援措置の強化として、令和4年度新たに住民税非課税となった世帯及び令和4年1月以降家計が急変した世帯に対して、1世帯当たり10万円の現金を給付し、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、様々な困難に直面した方々が、速やかに生活・暮らしの支援を受けられるようにする。
令和4年度の主な取組	令和4年度新たに住民税非課税となった世帯及び令和4年1月以降新型コロナウイルス感染症の影響により家計が急変した世帯のうち、住民税非課税世帯等に対する臨時特別給付金を既に受給した世帯主が属する世帯を除いた世帯に対して、1世帯当たり10万円を支給する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
支給可となった世帯のうち、給付金を支給した世帯の割合	%	100	100		100

3 参考情報

(1) 給付対象者：住民税非課税世帯及び家計急変世帯（給付対象世帯数（見込）7,000世帯）

- ① 非課税世帯：令和4年6月1日の住民基本台帳に記録された世帯単位で、令和4年6月1日における住所地の市町村が支給
- ② 家計急変世帯：令和4年1月以降家計が急変した世帯が、申請時点で居住する住所地の市町村に申請し、当該市町村が審査を行い支給

(2) スケジュール（予定）

- ① 令和4年6月1日 住民基本台帳上の世帯の住民税課税状況を確認
- ② 同 7月 確認書の送付（提出期限：3か月以内）、確認書の提出後に支給
- ③ 同 12月末 事業終了

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	4,265,000		723,000	723,000	
主要な経費	給付金	4,210,000		700,000	700,000
	事務費	55,000		23,000	23,000
財源	国庫・県支出金	4,265,000		723,000	723,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	子育て世帯生活支援特別給付金給付事業		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実	実施計画番号	—
担当課名	こども家庭支援課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、食費等の物価高騰等に直面する低所得の子育て世帯に対し、その実情を踏まえた生活の支援を行う。(補助率10/10)
令和4年度の主な取組	児童1人につき一律5万円を支給する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
支給人数	人	6,026	6,500		6,500

3 参考情報

1. 支給対象世帯 3,900世帯 (支給対象児童: 6,500人)  
 【ひとり親世帯】  
 ①令和4年4月分の児童扶養手当受給者  
 ②公的年金受給のため児童扶養手当の支給を受けていない者  
 ③感染症の影響により家計が急変し、収入が児童扶養手当の対象となる水準に下がった者  
 【その他世帯】  
 ①令和4年4月分の児童手当又は特別児童扶養手当の受給者で、令和4年度の住民税均等割が非課税である者  
 ②対象児童(18歳年度末までの子(障害児については20歳未満))の養育者で、令和4年度の住民税均等割が非課税である者又は感染症の影響による家計急変で令和4年度の住民税均等割が非課税である者と同様の事情があると認められる者  
 2. 給付方法 プッシュ型: 3,400世帯 要申請: 500世帯  
 3. 支給時期 令和4年6月~

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	568,000		340,000	340,000	
主要な経費	補助金	535,000		325,000	325,000
	事務費	33,000		15,000	15,000
財源	国庫・県支出金	568,000		340,000	340,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				



事業名	下関市立市民病院医療機能分析等支援業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 保健衛生総務費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
担当課名	地域医療課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	下関医療圏における重点支援区域について、令和4年4月に公立・公的4病院を対象として選定が行われた。具体的な議論を進めるため、地方独立行政法人下関市立市民病院の設立団体である市において、市民病院に係る再編・統合を見据えた分析、資料作成等を行うもの。
令和4年度 の 主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再編等議論の進捗に応じた分析</li> <li>・地域医療構想調整会議等における資料の作成 等</li> </ul>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)

3 参考情報

【重点支援区域の概要】  
 地域医療構想の実現に向け、公立・公的医療機関等の具体的対応方針が、2025年において達成すべき医療機能の再編、病床数等の適正化に沿ったものとなるよう、国が重点支援区域の設定を通じて、集中的な支援や助言を行うもので、下関を含め12道県・18区域において選定済み。(R4. 4. 27時点)  
 選定により、地域の医療提供体制や医療機能再編等を検討する医療機関に関するデータ分析などの技術的支援、地域医療介護総合確保基金の優先配分などの財政的支援が行われる。


4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			12,000	12,000	
主要な経費	委託料		12,000	12,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		12,000	12,000	

事業名	商店街等空き物件活用促進事業費補助金		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興	実施計画番号	—
担当課名	産業振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	市内の空き物件において、小売業、飲食業またはサービス業を行う予定の事業者の初期投資費用の負担を軽減するため、店舗賃貸借料や店舗改装費用などの一部を補助するもの。	
令和4年度の主な取組	令和4年度に限り、新型コロナウイルス感染症経済対策として補助率及び補助上限額を拡充するとともに、新規創業者以外の事業者も参加可能とする。	

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
補助金交付件数(家賃/改装)	件	5/5	30/30		30/30

3 参考情報

- 補助対象者：市内の空き物件で小売業、飲食業またはサービス業を行う予定の中小企業者で審査会において補助予定者と決定した事業者
- 補助対象事業：①家賃補助  
②店舗改装費補助
- 補助率：①3ヶ月分の支払家賃額の1/3(上限20万円)  
②店舗の改装等に要した額の3/4(上限150万円)


4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	3,768	25,500	20,000	45,500	
主要な経費	補助金	3,768	25,500	20,000	45,500
財源	国庫・県支出金		25,500	20,000	45,500
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	3,768			

事業名	商店街等競争力強化事業費補助金 (ソフト事業)		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興	実施計画番号	—
担当課名	産業振興課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	総事業費20万円以上のソフト事業に対する補助率及び限度額を拡大し、小売商業等の活性化又は商店街等の魅力向上を図る。 ●補助対象経費の1/3⇒2/3(令和3年度実施事業と同様) ●補助限度額(会員数) 200万円(10~50)、300万円(51~100)、500万円(101~) ※同一団体の申請は2回迄	
令和4年度の主な取組	<補助対象事業> ①商店街等のイメージアップを図るための事業(イベントの開催など) ②共同化を推進する事業(商品券のプレミアム分など)	

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
小売商業等振興事業(ソフト事業)のみ	件	9	12		12

3 参考情報

<令和3年度の実績> 交付決定額: 22,305千円(9件) 事業内容: プレミアム商品券、イベント開催、商品開発など ※予算額: 100,000千円 5月補正予算(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)
---

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	104,970	3,475	30,000	33,475	
主要な経費	補助金	104,970	3,475	30,000	33,475
財源	国庫・県支出金	100,000		30,000	30,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	4,970	3,475		3,475

事業名	中小企業経営革新事業費補助金		
予算区分	一般会計 商工費 商工費 商工業振興費		
総合計画の体系	第2章 第2節 商工業の振興	実施計画番号	—
担当課名	産業振興課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>新分野展開や業態転換、事業・業種転換等の取組、事業再編、またはこれらの取組を通じた規模拡大等を目指す中小企業を支援するため、国の「事業再構築補助金」の自己負担部分の一部を補助するもの。</p> <p>また、国の「事業再構築補助金」申請時の必須要件である事業計画策定に係る認定経営革新等支援機関への報酬の一部を補助するもの。</p>
令和4年度の主な取組	<p>国の「事業再構築補助金」の自己負担部分の一部を補助する。加えて、認定経営革新等支援機関への報酬の一部を補助することで、事業再構築に向けた取組を支援する。</p>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
①事業再構築促進事業の自己負担部分を補助／②認定経営革新等支援機関への報酬を補助	件	1/17	35/40		35/40

3 参考情報

<ul style="list-style-type: none"> <li>●補助対象者：市内の中小企業（本社・事業所ともに市内にあること）</li> <li>●補助対象事業：①事業再構築補助金の自己負担部分を補助 ②認定経営革新等支援機関への報酬を補助</li> <li>●補助率：①国の事業再構築補助金に採択された事業の補助対象経費の1/6 (1事業者あたり上限1,000万円) ②認定経営革新等支援機関への報酬の1/2 (1事業者あたり上限50万円)</li> </ul>
--


4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	110,000	100,000	80,000	180,000	
主要な経費	補助金	110,000	100,000	80,000	180,000
財源	国庫・県支出金	110,000	100,000	80,000	180,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	しものせき花で笑顔の応援事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
担当課名	農業振興課	開始年度	令和4年度


1 事業の概要・取組

概要	<p>新型コロナウイルス感染症の拡大や長期化に伴い、催事等の中止等による花きの消費が低迷している。                  コロナ禍において、外出が制限される中、身近な公共施設、家庭や職場に花を飾ることで花のある生活を提供し、花きの消費喚起を図る。</p>
令和4年度の主な取組	<p>公共施設、民間事業者や家庭に花き消費を喚起する取組を行う。                  (委託内容) チラシ作成、配布先の募集、配布等</p> 

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
花き配布箇所数	箇所		436		436

3 参考情報

●事業内容		
【内 容】	フラワーアレンジメント等の配布	
【配 布 先】	公共施設、教育施設(小・中学校及び幼稚園) 民間事業者、市民等	計436箇所程度
【配布期間】	令和4年9月～令和5年2月(6か月)	

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			30,000	30,000	
主要な経費	委託料		30,000	30,000	
財源	国庫・県支出金		30,000	30,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	燃油高騰対策漁業者支援事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業総務費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
担当課名	水産振興課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	燃油高騰の影響を受けている漁業者の漁業経営の安定化を図るため、燃料購入費の一部を補助するもの。
令和4年度の主な取組	燃油高騰の影響で低迷している漁業経営の安定化を図り、安心して出漁可能な体制を整えるため、漁業者が出漁する際に生じる燃料購入費の一部を支援する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
漁業経営体数	経営体		664		664

3 参考情報

1 対象期間	令和4年4月～令和4年12月
2 対象者	市内沿岸の漁業協同組合所属組合員(山口県漁協、黒井漁協、角島漁協)及び山口県以東機船底曳網漁業協同組合所属船会社
3 支援方法	燃油の購入量に対し最大20円/リットルの補助

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			120,000	120,000	
主要な経費	補助金		120,000	120,000	
財源	国庫・県支出金		120,000	120,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	あれこれ使える！下関おトクーポン事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興	実施計画番号	—
担当課名	観光政策課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	市内のホテル・旅館等を利用される宿泊客を対象に、宿泊費のほか飲食店や土産物店等で使用可能なクーポン券を配布し、本市への宿泊客誘致及び市内消費の拡大を図る。
令和4年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○コンベンション協会等への管理運営事務委託</li> <li>○新聞広告、フリーペーパー、SNS等を活用した宣伝広報</li> <li>○登録店舗等の募集及び事業説明会の実施</li> <li>○金融機関への換金業務事務委託</li> <li>○事業期間 令和4年9月(予定)～</li> </ul>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
1 カ月あたりの宿泊客数	千人	49	66		66

3 参考情報

- 配布要件：登録宿泊施設に1泊以上すること(1施設1利用につき1セット配布)
- クーポン券：1,000円券を1人3枚(3,000円分)うち1,000円分は飲食店専用券
- 感染防止対策等に取り組み、登録された市内宿泊施設、店舗等で使用可能
- 配布想定数：50,000人(@3,000円×50,000人=150,000千円)



4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	129,000		160,000	160,000	
主要な経費	委託料	129,000		160,000	160,000
財源	国庫・県支出金	129,000		87,210	87,210
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源			72,790	72,790

事業名	観光回復プロモーション事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興	実施計画番号	—
担当課名	観光政策課	開始年度	令和4年度


1 事業の概要・取組

概要	コロナ禍からの国内旅行の需要回復を見据え、電子媒体をメインとした観光宣伝プロモーションを展開し、本市の観光スポットや体験型観光コンテンツの認知度向上と魅力発信による観光客誘致を増進するもの。
令和4年度の主な取組	メディア等で活躍する著名なタレントがナビゲーターとなり、本市の魅力を雑誌（電子・紙）及び動画配信により発信する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R5年度)
通年型観光客数 (暦年・実人数)	千人	3,377	4,875		

3 参考情報

<p>○制作内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旅雑誌 2万部（フリーペーパー） 配布先（予定）：国内の旅行代理店、中国・九州地方の道の駅、市内宿泊施設、観光案内所など</li> <li>・旅雑誌（電子版）、PR動画 旅雑誌（電子版）は紙媒体と同一内容 動画は3分、1分、15秒 各バージョン ホームページ、SNS等を通じて公開</li> </ul>	
--	---

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			18,700	18,700	
主要な経費	委託料		18,700	18,700	
財源	国庫・県支出金		18,700	18,700	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				



事業名	観光需要回復事業費補助金		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興	実施計画番号	—
担当課名	観光政策課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	新型コロナウイルス感染症の影響による観光需要減少からの早期回復を目指し、市内の民間事業者(市内に営業所等を有する旅行会社、交通事業者、観光協会等)が取り組む、本市の観光振興と更なる魅力向上に資する事業について助成する。
令和4年度の主な取組	○補助率 2/3 ○補助上限額 一件あたり3,000千円 ○対象数 15件程度

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
通年型観光客数(暦年・実人数)	千人	3,377	4,875		4,875

3 参考情報

【補助対象事業(イメージ)】

- 本市の観光振興に資することが期待できる下記の取組を助成
  - ・観光拠点の魅力向上に資する事業
  - ・誘客促進に係る事業
  - ・市内の交通事業者への波及効果が期待できる事業
  - ・新たなイベントや企画などを含む事業



4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			45,000	45,000	
主要な経費	補助金		45,000	45,000	
財源	国庫・県支出金		45,000	45,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	スポーツテック推進事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 体育振興費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興	実施計画番号	—
担当課名	スポーツ振興課	開始年度	令和4年度


1 事業の概要・取組

概要	コロナ禍を機に転換期を迎えるスポーツイベントにおいて、スポーツとテクノロジーを融合させるスポーツテックのうち、実証実験として顔認証システムを活用することにより、本市スポーツイベントの新しい形を見出すもの。
令和4年度の主な取組	本市を代表するスポーツイベントである下関海響マラソンにおいて、検温機能付き顔認証システムを導入することにより、密を回避した非接触による検温、受付を実施する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
顔認証受付体験者数	人		10,000		10,000

3 参考情報

<p>下関海響マラソン2022 (令和4年11月6日開催)                  参加者定員：10,500人                  ・フルマラソン：10,000人                  ・2キロファンラン：500人                  ※日本陸上競技連盟が示すガイダンスに基づきマラソン参加者に対し、検温を実施予定。</p>	
---	--

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			3,000	3,000	
主要な経費	委託料		3,000	3,000	
財源	国庫・県支出金		3,000	3,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	リビングシフトリフォーム補助金		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 住環境整備費		
総合計画の体系	第4章 第4節 住環境の整備	実施計画番号	—
担当課名	住宅政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>リビングシフトによる空き家の活用を目的に、市外から本市への移住者等が行った空き家の購入・改修費用を補助するもの</p> <p>●補助金額：上限2,000千円（補助対象経費の2分の1） 重点対象地区（中心市街地斜面地周辺地区）は上限2,500千円</p>
令和4年度の主な取組	<p>令和3年度に実施した事業の効果等を検証し、令和4年度は重点対象地区の空き家の活用を促進するため、補助金の上限額を2,500千円へと拡充する。</p>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R6年度)
制度利用件数	件	6	10		

3 参考情報



【空き家の一例】



【YouTube動画の作成】



【オンラインイベントでの周知】

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	10,000		21,000	21,000	
主要な経費	補助金	10,000		21,000	21,000
財源	国庫・県支出金	10,000		21,000	21,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	新しい生活様式に対応した住宅リフォーム助成事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 住環境整備費		
総合計画の体系	第4章 第4節 住環境の整備	実施計画番号	—
担当課名	住宅政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	自宅における新型コロナウイルス感染症対策を促進するため、住宅をリフォームする工事に係る費用の一部を補助するもの ●対象経費：家庭内感染や在宅療養、テレワーク・リモート授業に対応した工事に係る費用 ●補助金額：上限300千円（補助対象経費の2分の1）
令和4年度の主な取組	令和3年度に実施した事業の効果等を検証し、令和4年度は、今後の感染拡大に備え、対象工事を絞り実施する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R6年度)
制度利用件数	件	138	50		

3 参考情報

●対象工事

- ①住宅内にウイルスを持ち込まない工事  
(玄関付近の手洗い設備・宅配ボックスの設置など)
- ②住宅内の感染拡大を防止する工事  
(換気扇・通風式玄関ドアの設置、非接触型設備への改修など)
- ③テレワーク・リモート授業に対応する工事  
(ワークスペースの新設、間仕切り壁の設置など)

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	30,000		15,000	15,000	
主要な経費	補助金	30,000		15,000	15,000
財源	国庫・県支出金	30,000		15,000	15,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	公共交通事業者事業継続支援金		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 交通対策費		
総合計画の体系	第5章 第2節 公共交通の整備	実施計画番号	—
担当課名	交通対策課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>新型コロナウイルス感染症が長期化する中、公共交通事業者は、政府の方針において事業の継続を求められている一方で、利用者の減少など大きな影響を受け、売上の減少により経営状態が悪化している。</p> <p>このような状況にある公共交通事業者に対し、市民生活に不可欠な公共交通を維持していくため、事業の継続に向けた支援を行うもの。</p>
令和4年度の主な取組	<p>新型コロナウイルス感染症の影響が長期化し、利用の低迷が続く市内の路線バス事業者に対して、今後のコロナ禍における安定的な事業継続のための支援を行う。</p>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
支援を行う事業者	社	54	1		1

3 参考情報

<p>◆支援内容</p> <p>支援対象者： 市内に本社又は営業所を置く路線バス事業者</p> <p>支援内容： 全運行路線1系統あたり1,000千円(135系統)</p> <p>※高速バスを除く市内のバス運行路線</p>
---

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	135,000		135,000	135,000	
主要な経費	公共交通事業者事業継続支援金	135,000		135,000	135,000
財源	国庫・県支出金	135,000		135,000	135,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	バスでおでかけ支援事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 交通対策費		
総合計画の体系	第5章 第2節 公共交通の整備	実施計画番号	—
担当課名	交通対策課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	外出機会の創出、公共交通の利用促進を目的として、市内で運行する路線バスに乗車する際に利用することができるバスでおでかけ応援クーポン券を発行するもの。
令和4年度の主な取組	・バスでおでかけ応援クーポン券を9月1日号市報に印刷し、市内各世帯へ配布（市報発行部数 11万9千部）。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
人口に対するバス利用率	%	8.9	14.2		14.2

3 参考情報

<p>【バスでおでかけ応援クーポン券】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クーポン金額：500円券（100円券×5枚綴り）</li> <li>・利用可能公共交通：市内で運行するサンデン交通(株)、ブルーライン交通(株)の路線バス（※高速バス、貸切バスを除く）</li> <li>・利用期間：令和4年9月1日（木）～令和4年12月31日（土）</li> </ul>
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			60,000	60,000	
主要な経費	補助金		60,000	60,000	
財源	国庫・県支出金		60,000	60,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	安岡地区複合施設整備事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 複合施設整備事業費	一般会計 教育費 社会教育費 文化財保護費	
総合計画の体系	第8章 第4節 行財政の健全化	実施計画番号	59
担当課名	市街地開発課/文化財保護課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	安岡公民館・安岡支所は老朽化が著しく、避難所としての安全性に課題があるため、園芸センター跡地に、コミュニティ施設、図書館等が一体となった複合施設を整備し、自然豊かな公共空間の周辺に、便利で豊かな生活が出来るコンパクトで賑わいのあるまちづくりを官民連携して推進するもの。
令和4年度の主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・PFI事業者の契約締結予定(第2回定例会 6月議会議案)</li> <li>・PFI事業に関する各種設計業務(複合施設、道路、公園、民間事業開発行為等)</li> <li>・埋蔵文化財発掘調査業務</li> <li>・モニタリング業務</li> </ul>

2 施設の概要、計画等

<p>1. 事業の対象となる公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安岡支所【移転】</li> <li>・コミュニティ施設【新設】</li> <li>・図書館【新設】</li> <li>・都市公園整備【新設】</li> <li>・市道拡幅整備【改修】</li> </ul> <p>2. 事業方式</p> <p>BT0方式(維持管理・運営は約15年間)</p> <p>3. 事業期間</p> <p>事業締結日から令和22年3月末まで</p> <p><b>(債務負担行為)</b></p>	<p>4. 安岡地区複合施設の概要</p> <p>①施設規模 延床面積 3186.49㎡</p> <p>②施設構造</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・安岡支所(直営)</li> <li>・図書館(直営)</li> <li>・コミュニティ施設(民間運営)</li> </ul> <p>5. 埋蔵文化財発掘調査業務</p> <p>施設施工に伴い、影響を受ける埋蔵文化財(安岡長久遺跡)の損壊を余儀なくされる部分を対象に、本発掘調査を実施。</p> <p>(単位:千円)</p>
---	---

事業名	期間	限度額	左の財源		
			国庫支出金	市債	一般財源
下関市安岡地区複合施設整備事業モニタリング業務	R5~R6	10,000		9,000	1,000

3 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	44,800		203,000	203,000	653,300	
主要な経費	PFI事業に係る施設整備業務		141,800	141,800	648,300	
	埋蔵文化財発掘調査業務		52,000	52,000		
	モニタリング業務		5,000	5,000	5,000	
財源	国庫・県支出金	6,750		51,200	51,200	302,500
	市債			96,600	96,600	350,300
	その他特定財源					
	一般財源	38,050		55,200	55,200	500

事業名	新総合体育館整備事業		
予算区分	一般会計 土木費 都市計画費 公園費		
総合計画の体系	第1章 第1節 文化・スポーツの振興	実施計画番号	1
担当課名	公園緑地課	開始年度	平成30年度

1 事業の概要・取組

概要	本市スポーツ振興の中心的拠点となり、イベント等も開催できる総合体育館の整備を行い、スポーツ活動の推進及び環境の整備・充実を図る。 PFI事業(下関市新総合体育館整備事業)として、新総合体育館の整備・運営、庭球場の増設、下関市体育館の解体・撤去等を行う。
令和4年度の主な取組	令和4年度は、新総合体育館の本体工事に着手する。 国庫補助の内示増に伴い、事業費を増額するもの。

2 施設の概要、計画等

<p>【PFI事業の概要】</p> <p>○事業対象 新総合体育館、下関運動公園駐車場：新設 下関市當下関庭球場：増設 下関市体育館、下関市相撲場：解体・撤去</p> <p>○事業方式 BT0方式(維持管理・運営期間は約15年間)</p> <p>○事業期間 R3年6月30日からR21年3月31日まで</p> <p>○事業費(債務負担行為額) 契約額：9,283,773,497円</p> <p>○契約の相手方 あすも下関株式会社</p>	<p>【事業スケジュール】</p> <p>R4 4月 向洋グラウンド閉鎖 6月 新総合体育館本体工事着手 R6 6月 新総合体育館竣工 8月 供用開始</p>  
---	---

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R3予算	R4予算		R5予定	
			補正前	補正額		計
事業費		1,654,900	8,858	1,751,500	1,760,358	1,722,109
主要な経費	公有財産購入費	1,632,956		1,751,500	1,751,500	1,715,711
	委託料	20,000	8,858		8,858	6,398
財源	国庫・県支出金	820,750		921,800	921,800	906,000
	市債	818,500		829,700	829,700	809,700
	その他特定財源					
	一般財源	15,650	8,858		8,858	6,409



事業名	六連丸係留施設整備事業		
予算区分	渡船特別会計 渡船費 渡船費 渡船管理費		
総合計画の体系	第5章 第2節 公共交通の整備	実施計画番号	—
担当課名	経営課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	老朽化が著しい竹崎～六連島航路の竹崎棧橋（浮棧橋）及び渡橋について、航路を安定的に維持していくために係留施設（浮棧橋・渡橋）を整備するもの。
令和4年度の主な取組	新規浮棧橋・渡橋の製作（令和4年度～令和5年度）

2 施設の概要、計画等

令和3年度の実施設設計の結果、鋼材等の材料単価の上昇、及びアンカーブロックの形状変更等の理由により事業費が不足するため債務負担行為限度額を増額するもの。

<債務負担行為の補正内容>


事業名	限度額	当該年度以降の支出予定額		→	限度額	当該年度以降の支出予定額	
		期間	金額			期間	金額
六連丸係留施設整備事業	76,000	R5	76,000	→	111,000	R5	111,000
		財源：市債	76,000			財源：市債	111,000

【補正前】 (単位：千円)      【補正後】 (単位：千円)

<新規浮棧橋、渡橋の仕様>

(浮棧橋) 形状：(長さ)17.0m × (幅)8.0m × (厚さ)2.7m  
 構造：PCハイブリッド製  
 係留：チェーン及びアンカーブロックによる係留方式

(渡 橋) 形状：(長さ)16.5m × (幅)1.5m



3 予算情報

(単位：千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費	16,000	59,000		59,000	111,000
主要な経費	工事請負費		59,000		111,000
	設計委託料	16,000			
財源	国庫・県支出金				
	市債	16,000	59,000	59,000	111,000
	その他特定財源				
	一般財源				

債務負担行為の補正

事業名	感染症対策等の学校教育活動継続支援事業		
予算区分	一般会計 教育費 保健体育費 保健体育総務費		
総合計画の体系	第3章 第2節 一人ひとりの生き抜く力の育成	実施計画番号	—
担当課名	学校保健給食課	開始年度	令和2年度

1 事業の概要・取組

概要	小学校及び中学校の教育活動の着実な継続のため、密閉・密集・密接を回避し、児童生徒・教職員等の感染症対策に必要な保健衛生用品等を配備するもの。
令和4年度の主な取組	以下の物品を追加購入し配備する。 ・消毒液等の保健衛生用品 ・教室等における3密対策として換気を徹底するための物品 ・感染防止の徹底のため、保健室等の衛生環境の向上に必要な備品

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R4年度)
配備校数	校	65	64		64

3 参考情報

○配備予定物品 ・手指消毒用アルコール、学校清掃用消毒液 ・健康診断用品(歯鏡、舌圧子、手袋等) ・保健室等備品(パーティション、検温器付オートディスペンサー等) ・換気用サーキュレーター、CO2モニター 寒さ対策用暖房器具 等
--

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			30,000	30,000	
主要な経費	消耗品費		16,000	16,000	
	備品購入費		14,000	14,000	
財源	国庫・県支出金		30,000	30,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	社会教育施設衛生設備改善事業		
予算区分	一般会計 教育費 社会教育費 公民館費/生涯学習施設費		
総合計画の体系	第3章 第5節 生涯を通じた学ぶ機会の提供	実施計画番号	—
担当課名	生涯学習課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	公民館等の社会教育施設における新型コロナウイルス感染リスクの低減を図るため、設備の改善を行うもの。
令和4年度の主な取組	公民館等の社会教育施設のトイレ洗面台の一部を自動水栓化する。また、菊川ふれあい会館のトイレを洋式化する。

2 施設の概要、計画等

<p>1. 洗面台自動水栓化業務                  公民館等の社会教育施設のトイレ洗面台の手洗用水栓について、蛇口に触れることなく手洗いができる自動水栓への改善を行う。                  この度の自動水栓化により、各施設のトイレにおいて、館内すべてのフロアにおいて男女とも1台以上の洗面台の自動水栓化を目指す。</p> <p>2. トイレ洋式化業務                  菊川ふれあい会館（アブニール）の和式トイレについて、感染リスクが低い洋式トイレへの改善を行う。                  この度の洋式化により、菊川ふれあい会館のトイレについては、構造的に洋式化が困難な一部の和式トイレを除き、トイレの洋式化が完了する。</p>
--

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R3予算	R4予算			R5予定
			補正前	補正額	計	
事業費		14,000		17,000	17,000	
主要な経費	委託料			17,000	17,000	
	工事請負費	14,000				
財源	国庫・県支出金	14,000		17,000	17,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	下関商業高等学校生徒PCR検査業務		
予算区分	一般会計 教育費 高等学校費 高等学校総務費		
総合計画の体系	第3章 第3節 学校の教育力の向上	実施計画番号	—
担当課名	下関商業高等学校	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	下関商業高等学校において新型コロナウイルス感染症への感染及びその拡大リスクを低減し、安心安全な教育活動を継続するため、PCR検査を実施するもの。
令和4年度の主な取組	主に県外との往来を伴う大会・行事に参加する下関商業高等学校の生徒及び教職員に対して令和4年7月以降PCR検査を実施する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R3(実績)	R4	R5	最終(R6年度)
PCR検査受検者数	人		1,212	1,737	1,737

3 参考情報

令和3年度の山口県内の高等学校の生徒等に係るPCR検査は、山口県の費用負担により実施されたが、令和4年度より下関商業高等学校については県の費用負担の対象外となったため、実施するもの。

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R3予算	R4予算			R5予定
		補正前	補正額	計	
事業費			6,700	6,700	9,554
主要な経費	委託料		6,700	6,700	9,554
財源	国庫・県支出金		6,700	6,700	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				9,554